

【受益者の皆様へ】

2016年7月25日

野村アセットマネジメント株式会社

## 「バンクローンファンド(為替ヘッジあり)2014-09」「バンクローンファンド(為替ヘッジあり)2015-06」 の基準価額の動きと投資環境について

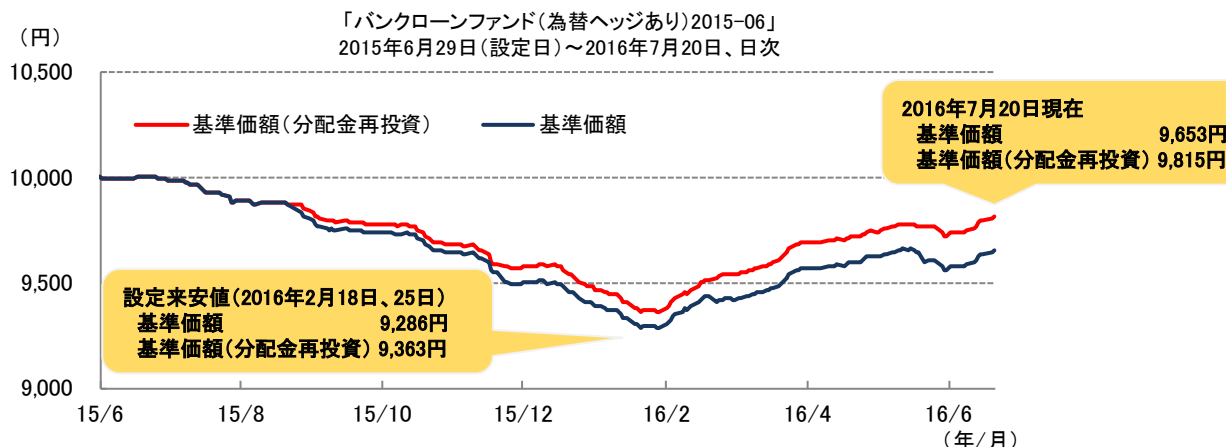
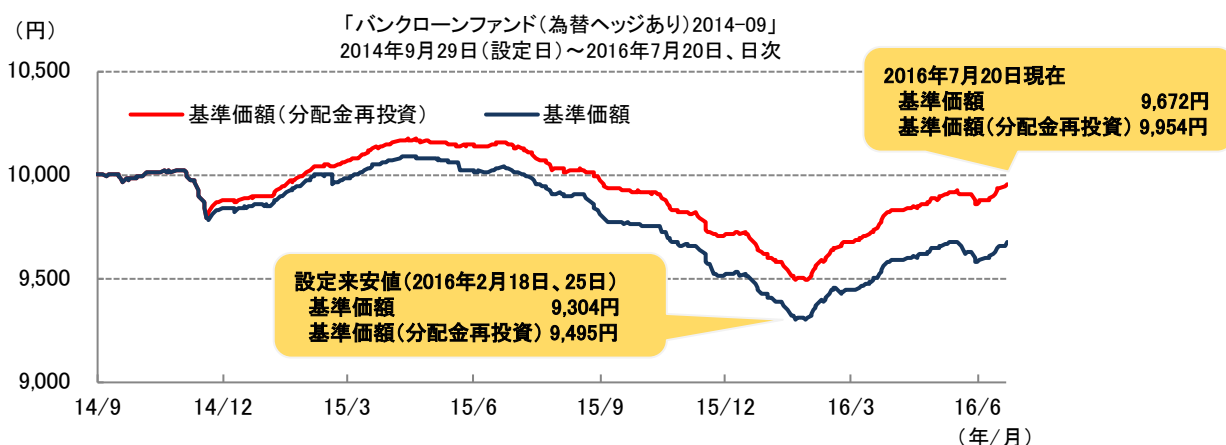
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「バンクローンファンド(為替ヘッジあり)2014-09」「バンクローンファンド(為替ヘッジあり)2015-06」(以下、各ファンドといいます。)の基準価額の動きについてご案内いたします。あわせて、バンクローン市場の足元の投資環境ならびに今後の見通しについてご説明いたします。

### 基準価額の動きについて

各ファンドの基準価額は、2015年後半から下落基調となりました。主な背景として、バンクローン市場における需給の緩みや投資家心理の冷え込みなどが挙げられます。しかし2016年2月下旬には、投資家のリスク回避姿勢が和らいだことなどから、各ファンドの基準価額は上昇に転じました。2016年6月下旬には、英国のEU(欧州連合)離脱を問う国民投票の結果を受けてやや不安定な値動きとなりましたが、その後は堅調に推移しました。

#### 各ファンドの設定来の基準価額推移



基準価額(分配金再投資)とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆するものではありません。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料で、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、バンクローン等を実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。

バンクローンファンド(為替ヘッジあり) 2014-09  
 バンクローンファンド(為替ヘッジあり) 2015-06

以下は、ファンドにおいて実質的にバンクローン等の運用を行なうドイツ・インベストメント・マネジメント・アメリカズ・インクによる情報提供を基に作成しています。

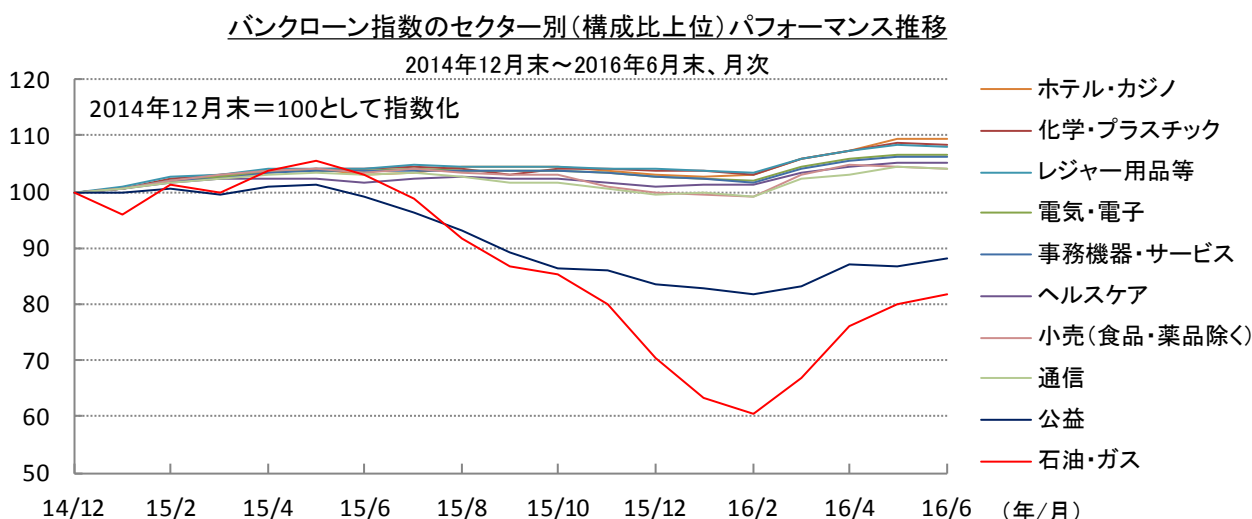
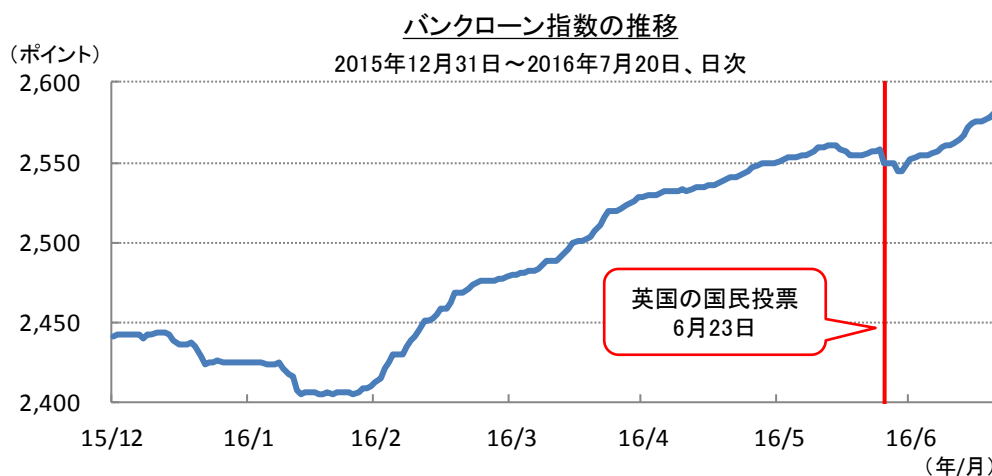
## ファンドの設定来の運用環境について

### 2016年6月の英国国民投票の影響は限定的で、堅調に推移しています。

2016年に入り、2月までは原油価格が一時1バレル20ドル台を付けるなど商品市況が変動性の高い相場展開となったことを受けて、バンクローン市場は下落しました。しかしながら、欧州中央銀行による包括的追加金融緩和や原油価格等の商品市況が上昇したことなどを受けて市場心理が改善し、バンクローン市場は大幅に上昇しました。

6月下旬には、事前予想に反して英国でのEU離脱の是非を問う国民投票で離脱派が多数となったことが嫌気されバンクローン市場も一時下落幅が大きくなりましたが、その後徐々に値を戻しました。

セクター別では、これまで振るわなかった石油・ガス関連セクターのリターンが大きく改善しており、格付別のパフォーマンスではCCC格が最も高くなるなど、リスク回避的な動きが和らいでいます。



バンクローン指数:S&P/LSTAレバレッジド・ローン・インデックス(米ドル建て)  
 (出所)ブルームバーグ、S&Pのデータを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。  
 ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料で、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、バンクローン等を実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。

## 今後の投資環境について

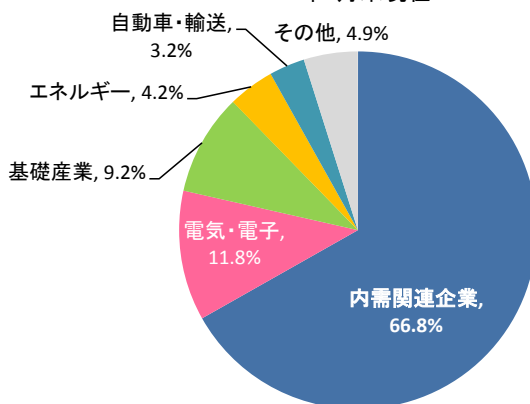
### 1. 米国経済の堅調な回復がバンクローン市場を支えと考えられます。

英国のEU離脱問題の行方に対する市場の反応は今後も注視する必要があるものの、米国経済が回復基調にあるとの見通しに変わりがないことから、企業業績は安定して推移すると見えています。バンクローン市場は内需関連企業の割合が比較的高いこともあり、米国経済の堅調な回復の恩恵を享受できる投資対象と言えます、投資家の注目を集めることが期待されます。なお、英国のEU離脱問題を受けて幾分割安になっている銘柄が散見されることから、安定的な信用力のある銘柄については良好な投資機会となると見えています。

デフォルト率については幾分上昇するかもしれませんが、それでも過去平均を下回る水準で推移すると見えています。一般的に、デフォルト率はパフォーマンスよりも遅れて改善する傾向が見られており、足元も同様の状況になっていると考えられます。

#### バンクローン市場の業種構成

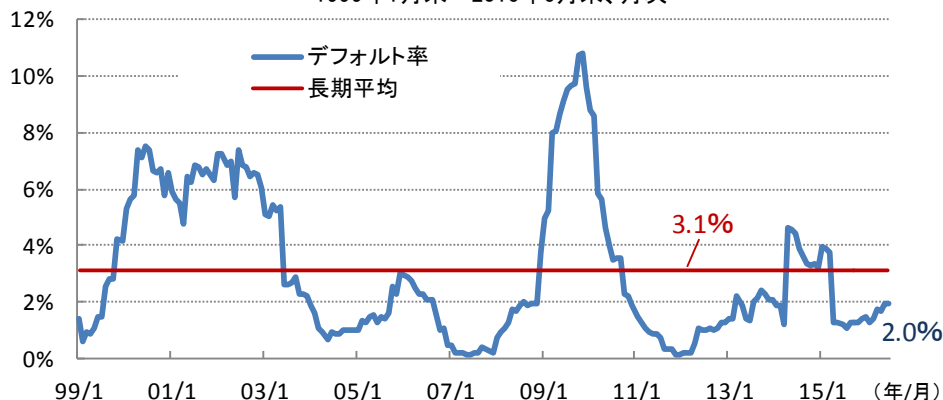
2016年6月末現在



業種区分については、S&P/LSTAレバレッジド・ローン・インデックスのセクター分類に基づき野村アセットマネジメントが作成。内需関連企業には、通信、ヘルスケア、金融、レジャー関連等の内需に関連する24業種が含まれます。

#### バンクローン市場のデフォルト率

1999年1月末～2016年6月末、月次



バンクローン市場：S&P/LSTAレバレッジド・ローン・インデックス（米ドル建て）  
 （出所）S&Pのデータを基に野村アセットマネジメント作成

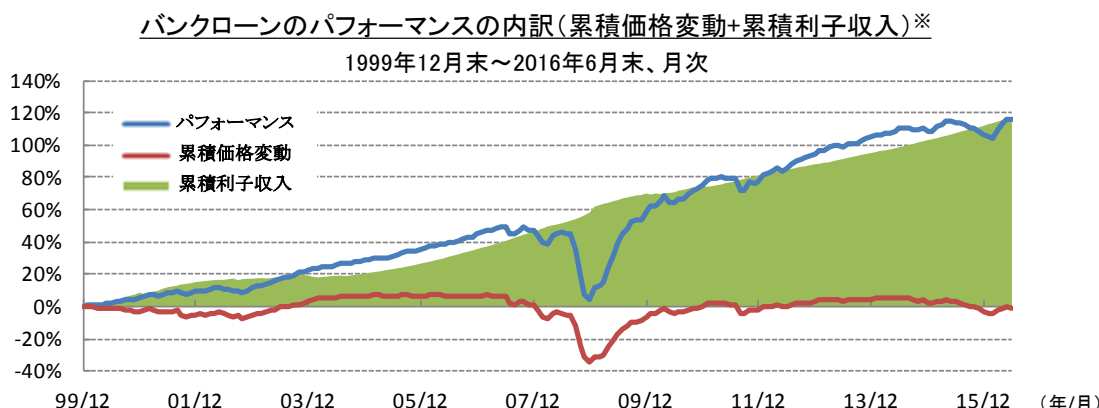
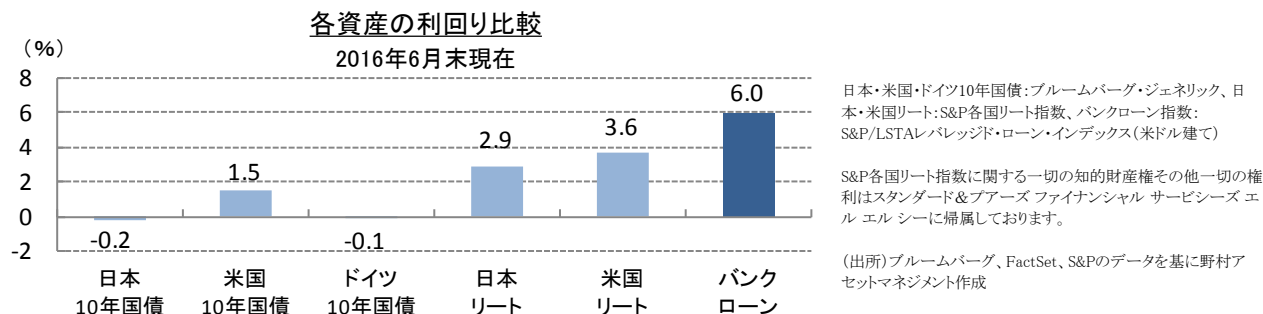
上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。  
 ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料で、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、バンクローン等を実質的に投資します（また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。

バンクローンファンド(為替ヘッジあり) 2014-09  
 バンクローンファンド(為替ヘッジあり) 2015-06

## 2. 世界的な低金利環境の中、相対的に高い利回りが注目されることが期待されます。

主要国の市場金利が低位で推移する中、バンクローンの相対的に高い利回りが注目されやすい環境にあると言えます。市場において不透明感が広がる局面では、価格の動きが不安定になることもあります。利子収入等によってパフォーマンスが支えられる効果が期待できます。



上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。  
 ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## 今後の運用方針について

**引き続きボトムアップ・アプローチによる銘柄選択を基礎とし、市場動向を注視しつつ機動的に対応します。**

引き続きボトムアップ・アプローチによる銘柄選択が運用戦略の基礎になると考えており、今後もこの戦略が重要だと言えます。こうした戦略のもと、安定的な信用力のある銘柄を見つけることで、ある特定のセクターが悪化したとしても相殺することができると見えています。

金融市場では英国のEU離脱問題が話題となりましたが、ポートフォリオにおいて英国を含む欧州関連事業に比重を置くような企業のバンクローンはほとんどないことから、投資戦略はこれまでと基本的には変わらないスタンスで臨む予定です。

今後とも「バンクローンファンド(為替ヘッジあり) 2014-09」「バンクローンファンド(為替ヘッジあり) 2015-06」をご愛顧賜いますよう宜しくお願いいたします。

以上

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料で、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、バンクローン等を実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。